

小林真理

湘南、

北斎、

芭蕉を歌う

々々

現代曲は面白い

々々

々々

リサイタル

メゾ・ソプラノ



芭蕉紀行集（作曲・箕作秋吉 俳句・松尾芭蕉）

西瓜を喰おう（作曲・近藤浩平 詩・八木重吉 ＊世界初演）

葛飾北斎、パリへ行く（作詞作曲・佐原詩音 ＊世界初演）

死にまつわる4つの歌（作曲・竹内淳 作詞・大手拓次 令和3年度奏楽堂日本歌曲コンクール第27回作曲部門第1位）

愛しい人よ君がのぞむなら（作詞作曲・フィリップ・ルルー）

18の春を迎えた陽気な未亡人（作曲・ジョン・ケージ 作詞・ジェームス・ジョイス）

ほか

小林真理 メゾ・ソプラノ



©Marta Kohler

深尾由美子 ピアノ



杉浦菜々子 ピアノ



茅ヶ崎公演

2024.7.6 Sat

開演 14:00（開場 13:30）

会場 スタジオ・ベルソー

茅ヶ崎市共恵 1-8-20 5F

茅ヶ崎駅 徒歩3分

入場料

一般 3,000円

25歳以下 1,000円

障害者手帳の提示で介助者、付添者は無料

主催

湘南クラシック音楽を愛する会

配信・映像編集

Seaside Classics

助成

一般社団法人ビトウィン・ミュージック・タイズ

東京公演

2024.7.18 Thu 開演 19:00

於 東京コンサーツラボ

＊茅ヶ崎公演と同内容です

詳細は下記へお問合せ



予約お問合せ 藤本 Tel 090-3695-5450 Fax 045-881-8403 shonan.classic@gmail.com



演奏家プロフィール

小林真理 (メゾ・ソプラノ)

鎌倉市生まれ 10歳より声楽を中村浩子女史に師事。東京芸術大学音楽部声楽科、大学院を卒業後、フランス政府給費留学生としてパリの国立高等音楽院に入学。レジーヌ・クレスパン、ウイリアム・クリステイに師事。在学中よりフランス国営放送などの現代音楽の初演をつとめバロック、オペラ、現代曲、映画音楽、CD録音と幅広いジャンルの活動で現在に至る。後に入学した東京芸術大学大学院博士課程でメシアンの歌曲研究で博士号獲得。ストラスブール音楽大学声楽科名誉教授、パリ5区のコンセルバトワールの声楽教授。
公式ブログ <https://marie.groupe-chene.com>

深尾由美子 (ピアノ)

桐朋学園大学大学院博士後期課程 (ピアノ) 修了。博士論文「デオダ・ド・セヴラックの創作思想と作品」(学位論文)の成果をもとに、春秋社より『追憶の変奏曲』(作曲家一人と作品—全ピアノ作品の解説&アナリーゼ)、そして「セヴラック・ピアノ作品全集 vol.1~4」(La Paix Classique)を、ナクソス、Spotify、Apple ミュージック他から刊行・配信予定 (2024年前期)。

杉浦菜々子 (ピアノ)

武蔵野音楽大学大学院博士前期課程修了。これまで CD を 7 枚リリース。委嘱や新作の初演も数多い。2016年よりピティナ公開録音コンサートで「日本人作品の夕べ」シリーズとし、数多くの日本人作品を演奏、録音、ピティナピアノ曲辞典には演奏動画多数と曲解説が掲載されている。ナクソスミュージックライブラリー代表的アーティスト。

作曲家プロフィール

近藤浩平 (作曲)

兵庫県宝塚市出身。関学美学科にて音楽学を専攻。ベルリン・ドイツ・オペラ作曲コンクール第2位(室内楽)。左手のピアノ曲は館野泉氏、智内威雄氏による演奏が多い、ピアノ、ギター、ヴィブラフォン、マリンバ協奏曲や映画「にしきたショパン」の作曲も手がける。2022年には茅ヶ崎で近藤浩平音楽フェスティバルが開催された。

佐原詩音 (作曲)

金沢出身。関学社会福祉学科卒業後、商社や災害復興制度研究所勤務を経て東京藝大作曲科 2013年卒。これまでに作曲個展 vol.1~6 を開催。作風は調性や音楽的ベクトルの緩急を縦横無尽に行き来する。音楽教室主宰。千葉大学教育学部作曲講師。理系塾講師。コンサートプラン・クセジュ代表。

竹内淳 (作曲)

東京芸術大学音楽学部作曲科卒業。令和3年度奏楽堂日本歌曲コンクール第27回作曲部門第1位、神奈川県芸術祭創作合唱曲コンクール第2位(1位なし、1982年)。ソニー・ミュージックから、樋口達哉&仙台フィル、宮本文昭などのCD他、作・編曲多数。